絵本がくれた オオカミの夢

店内には所狭しと絵本が並ぶ

安達さんの営む「絵本BARガブ」

読み聞かせをする店主の安達剛さん＝いずれも大阪市中央区

一軒のバーで、店主が絵本の読み聞かせをしている。ほろ酔いの客に朗々と語る自作に登場するオオカミは、かつて罪に手を染めた自身の姿でもあった。

「絵本BARガブ」は大阪・ミナミの、飲食店が入る雑居ビルにある。扉を開くと、男性の声が耳に飛び込んできた。

「1匹のオオカミがいました。そのオオカミは、ほかのオオカミより少しおとなしく体も少し小さいくらいでした」

声の主は、バーテンダーの安達剛（たけし）さん（44）。読んでいたのは、オリジナルの絵本「酔いどれオオカミ」だ。店内には900冊以上の絵本が所狭しと並ぶ。

借金を返すため 罪を犯した過去

「1冊の絵本で人生が変わった」と話す。

堺市で育ち、10代の頃からミナミを遊び歩くなかでバーテンダーに憧れ、自分の店を持つことを夢見た。

だが、自営業だった両親は、経営の失敗で多額の借金を抱えていた。20歳になると、自身が300万円ほどを肩代わりすることになった。その場しのぎで親と毎日サラ金を回り、借金は雪だるま式に増えた。

そんな時、ある仕事を求人誌で知った。「月収100万円以上可」とうたう貴金属の訪問販売だった。

詐欺行為と気付いていたが、苦境から脱するチャンスと思った。

入った会社で手口を学び、退社して先輩たちと別の会社を立ち上げた。25歳の時、自分を含め社員全員が詐欺容疑で逮捕された。執行猶予付きの有罪判決を受けたが、会社に借金があって辞められなかった。

「どこにも希望が見つからず、地獄をさまよっているような感覚でした」

語りかける言葉 胸に焼き付いた

そんな時、出張で訪れた長崎のビジネスホテルで1冊の絵本に出合った。

従業員に暇つぶしになるものはないか尋ねると、国際児童図書展の受賞歴もある絵本作家・葉祥明（ようしょうめい）さんの作品「生んでくれて、ありがとう」を手渡された。

パステル画につづられた幼子の言葉に引きつけられた。障害を伴って生まれた子が「だいすきなママへ」「たいせつなのは、ボクもママもいま、いきているってこと」と語りかける言葉が、胸に焼き付いた。

幼かったころ、兄が家族に暴力を振るうたび、自分は母を抱きしめてかばっていた。大人になっても、その愛情は変わらなかった。「母も、そんな僕を心のよりどころとして大切にしてくれていたのではないか」

たまたま手にとった絵本が、気持ちをくみ取ってくれたようで、救われた。

仕事着の黒いスーツで本屋に通い、片っ端から絵本を読んだ。セールストークもいつの間にか絵本の話題が中心に。絵本バーを開くという夢がふくらんだ。

しかし、会社は「借金を返せ」と辞めさせてくれない。転機は絵本と出合って数年後の2005年だった。破産法改正で両親が自己破産し、借金を肩代わりする必要がなくなった。弁護士を頼って会社を辞め、それから3年後の10年10月、バーを開いた。

13年には読み聞かせのボランティアグループに参加し、幼稚園や小学校を回るようになった。メディアに取り上げられ、絵本好きや教育関係者が店に足を運んでくれるようになった。

コロナ禍で読み聞かせの場がなくなった頃、店は10周年を迎えようとしていた。「来たくても来られない常連のお客様に、贈り物はできないだろうか」。そう考え、オリジナルの絵本を作ることにした。

悲しみ苦しみに 立ち向かう支え

「狩りが楽しくて楽しくて毎日獲物を追いました。自分の家族だけではなく、ほかのオオカミの分まで獲物を狩りました」。詐欺を働いていた自分を、狩りにいそしむ獣になぞらえた。

過去の罪を隠すのは不誠実だと考え、あとがきにも「自身をオオカミに投影した」とはっきり記した。

「犯罪者の絵本なんて読むやつはいない」。飲み仲間や知り合いから、そんな言葉を浴びせられたこともある。それでも「誰かを散々だましてきた自分が立ち直れたのは、絵本とお客様のおかげ」。コロナ禍で客足の遠のいた店の様子を伝える2冊目も作った。

次の目標は、大阪市浪速区内に絵本館をつくることだ。足がかりに昨年、一般社団法人「絵本読み聞かせ協会」を立ち上げた。

「絵本は現実の悲しみや苦しみに立ち向かう支えになる」。幅広い世代に絵本の「きれいな世界」を届けるため、店の外にもっと飛び出していくつもりだ。

「絵本BARガブ」は午後8時～翌午前5時、日曜定休。絵本の購入など問い合わせは同店（06・6211・1805）へ。

（田添聖史）

素粒子

「専守防衛」が崩れゆく。疑問を多く残したまま、自公が「敵基地攻撃」で合意へ。
×　×
理由は「抑止力」の向上。ならば、いずれ「究極の抑止力は核武装」と言い出すか。
×　×
きょうにも、国内のコロナの死者が5万人を超えそう。
×　×
ひょっとしたら、ひょっとするかも。あす早朝、眠い目をこする人が多いだろうな。

朝日新聞
2022年（令和4年）
12月1日
木曜日 夕刊

スポーツ　6
エコ＆サイエンス　6 4
円・株　9
NEWS＋α　7
社会・総合 8　社会 9
TV・ラジオ　7.10

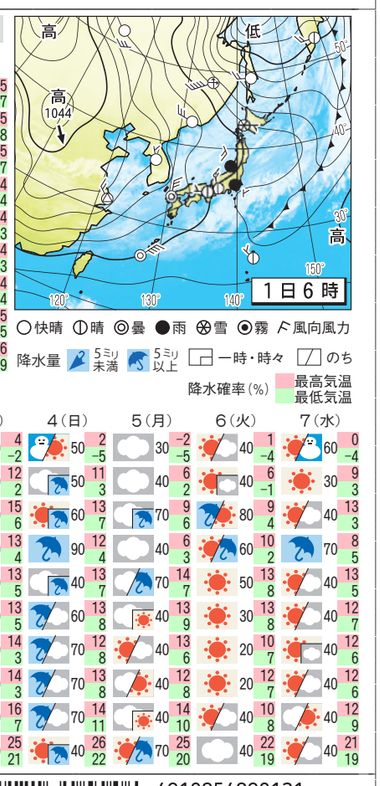
朝日新聞東京本社
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2
電話 03-3545-0131 www.asahi.com

ビルと人とのハーモニー
中央土地
http://www.chuotochi.co.jp

楽しむ music & theater

シェークスピア全37戯曲を上演する、彩の国さいたま芸術劇場のシリーズが完結を迎える。蜷川幸雄の志を吉田鋼太郎が継いだ。2

天気



4910854890121
00054

わかりやすく解説した
墓じまい事例集
無料でお送りします
墓じまいの概算費用が計算できます
通話無料 0120-02-8888 9:00～17:00
メモリアルアートの大野屋 大野屋 墓じまい

NEWSダイジェスト

節電要請 きょうからスタート

冬の「電力不足」の懸念に対応するため、政府による全国規模の節電要請期間が1日から始まった。来年3月まで。冬季としては2015年度以来7年ぶり。数値目標は設けず、重ね着をして空調の設定温度を下げたり、不要な照明を消したりといった無理のない範囲の節電を呼びかけている。

経済産業省によると、電力供給の余裕を示す「予備率」は、最低限必要な水準を全国的に確保している。だが、大規模な発電所のトラブルが発生した場合、安定供給に懸念が生じる可能性がある。さらに、ウクライナ危機を背景に、火力発電の燃料の供給体制は万全とはいえず、不足する事態も考えられる。このため政府は11月、節電要請を出すことを正式に決めた。

また、政府は節電ポイント事業も始めている。国が認定した節電プログラムをもつ電力会社と契約者が、12月31日までにこのプログラムに参加表明すれば、家庭向けには一律2千円相当のポイントを配る。実際に電力使用量を前年より3%以上減らした家庭には、月1千円分のポイントを上乗せして付与する。

NY株、700ドル超値上がり

米ニューヨーク株式市場は11月30日、主要企業でつくるダウ工業株平均が700ドル超上昇した。米国の中央銀行、米連邦準備制度理事会（FRB）のパウエル議長が12月に利上げ幅を縮める可能性に言及したことから景気減速への懸念が和らぎ、株式が買われた。終値は前日より737・24ドル（2・18%）高い3万4589・77ドル。

パウエル氏は同日の講演で、「インフレを引き下げるのに十分な（政策金利の）水準に近づくにつれ、利上げペースを緩やかにすることは理にかなっている」としたうえで、その時期は「早ければ次回12月会合で訪れるかもしれない」と述べた。一方で、市場による早期の利下げ期待を念頭に、「歴史は引き締め政策の早まった緩和を強く戒めている」と引き締めを継続する考えも改めて示した。

（ニューヨーク）

NATO事務総長 中国依存を懸念

北大西洋条約機構（NATO）は11月30日、ルーマニアの首都ブカレストで開いた外相会合で、軍事的な懸念が高まる中国への対応を協議した。ストルテンベルグ事務総長は閉幕後の記者会見で、ロシアのウクライナ侵攻をめぐるエネルギー危機を踏まえ、「中国をはじめとする権威主義的な政権」への依存軽減をめざす考えを示した。

NATOは6月、12年ぶりに改訂した「新戦略概念」で中国に初めて言及。その中で、中国を「体制上の挑戦」と位置づけ、軍事力や経済力を背景に威圧的に影響力を及ぼす手法に警戒を強めている。

この日の会合では、中国の野心的な軍事開発や技術的進歩、サイバー活動の拡大などを協議した。

ストルテンベルグ氏は「中国は敵国ではない」としたうえで、「中国との貿易や経済的な関わりは持ち続けるが、依存関係を認識し、リスク管理をしなければならない」と指摘した。（ブリュッセル）

初回限定
有明海産 焙り香る 焼き海苔
たっぷり入って大容量! 25g
送料無料! ※ポスト投函になります。代金引換不可
1個 980 税込円
クレジットカード払いなら手数料無料! インターネットからご注文いただけます。
一袋でこのボリューム!!
自社焙煎方法により香ばしく、ふわっふわに仕上げています。
1回分の使用量約1g 1袋で25食分
海でとれた海苔をそのまま乾燥した"ばらのり"市場にあまり出回らない希少な海苔です!
新米のお供に!!
お味噌汁に!
ラーメンに!
有明海より産地直送
海苔本来の味と風味
有明海産 焙り香る 焼き海苔
日本一の海藻屋 厳選
※もずく・めかぶ販売額日本一 2020年富士経済調べ
通話料無料 0120-37-4008 [本日は20時まで受付]通常9:00～18:00まで受付 土・日・祝日除く
FAX 0964-23-1978 24時間受付 https://okagesamanet.com/a1590
申込番号 A1590
FAX・はがき・メールでのご注文は右記をご記入ください。 ①申込番号 ②〒住所 ③氏名（フリガナ） ④電話番号 ⑤生年月日 ⑥商品名 ⑦数量 ⑧支払方法
【申込方法】電話・FAX・ハガキ・メールにて
【お届け】ご注文確認後10日前後（着日指定不可）
【支払方法】コンビニ限定後払い（同209円）
【送料】九州572円、関西・中四国759円、東海792円、関東880円
【返品】誤送・破損に限り、商品到着後7日以内（返送料は当社負担）■個人情報は商品発送・当社ご案内以外には使用しません。
※支払方法・送料は税込です。※1個ご注文の際は、メール便になりますので、代金引換は不可です。コンビニ払いになります。
OKAGESAMA カネリョウ海藻株式会社 〒869-0402 熊本県宇土市笹原町1544